

日本酒、味噌、醤油等の製造や温泉旅館などに欠かせない桶（おけ）・樽（たる）は、日本の伝統的な木製品でありながら、近年は金属やプラスチック等の新素材に代替されその需要は落ち込んでいます。

一方、木曾地域を中心とした桶・樽の生産量は全国でもトップクラスであり、木の良さが見直される中、全国的には貯水槽などの新たな利用も進んでいます。

そこで、木製の桶・樽に今一度光をあて、異業種連携による質の高い木の文化の復活を目指して、「桶・樽サミット」を開催します。

木製桶・樽事例発表

【13:30～14:40】

- 山みず季URARAつたや
(木曾町)
- NPO法人桶仕込み保存会
(長野市)
- 志水木材産業株式会社
(南木曾町)
- 日本木槽木管株式会社
(横浜市)



桶・樽展示即売会

【12:00～16:00】

ホワイエにて木工製品等の展示
即売会を行います。

トークセッション

【14:50～15:50】

- 鈴木信哉氏
(林野庁 中部森林管理局長)
- 池田操子氏
(山みず季URARAつたや 女将)
- セーラ・マリ・カミングス氏
(NPO法人桶仕込み保存会理事長
(株)文化事業部 代表取締役)
- 平川政治氏
(日本木槽木管(株)
営業第2部長兼新城工場長)
- 伊藤今朝雄氏
(森の名手・名人
(株)桶数代表取締役)
- 西尾礼子氏
(みたけグルメ工房 組合長)

第17回 森林と緑をはぐくむ集い

桶・樽サミット



平成26年2月6日(木) 午後1:00～4:00

※受付 正午～

- 場 所 : 木曾文化公園 文化ホール
(長野県木曾郡木曾町日義4898-37)
- 参加費 : 無料
- 申込みの方法 : 別紙により申し込み
- 問い合わせ先 : 長野県木曾地方事務所 林務課
(0264-25-2225)